

Sacerdotes Dominiの逐語解説書

Sacerdotes Domini(Offertorium(ミサの)奉献唱・奉納唱・固有文))

聖路加国際大学礼拝堂聖歌隊 川津泰人 平成26年8月

Sacerdotes Domini	主の司祭							
	Sacerdotes	Domini	incensum	et	panes	offerunt	Deo	
	司祭(複) sacerdos,sacerdotis	主の	香	と	パン	捧げる、差出す offerunt現三複	神にDeus与格	
	et	ideo	sancti	erunt	Deo	suo	彼らの、彼ら自身の、彼(彼女)の suus	
	そして	だから、それゆえ =idcirco	神聖な	される、である、生ずる sum未完了	神にDeus与格			
	et	non	polluent	nomen	eius			
	そして	でない	汚す、けがす	名前	彼(彼女)のejus			
	Alleluia,							
	ハレルヤ							
標準的意訳	<p>司祭が香とパンの献げ物を捧げるとき、それらは主なる神によって神聖なものとされ、その最も尊き名によって汚れなきものとされる。</p> <p>アレルヤ。 (聖路加国際大学礼拝堂聖歌隊HPより)</p> <p>英訳; Then did priests make offering of incense and loaves of finest wheat to God: and therefore shall they be holy to their Lord and shall not defile his most holy name. Alleluia</p>							

William Byrd

(1542リンカンー1623. 7スインドンマッシー)

Byrde,Bird,Byredとも書かれる

<p>William Byrd</p>	<p>英国、エリザベス朝最大のイギリスの作曲家でオルガン奏者、1563-72にかけてリンカン大聖堂のオルガン奏者。宗教音楽としてのオルガン曲、歌曲などを創作開始、1570年、王室礼拝堂聖歌隊に参加、Tallisとともにオルガン奏者を務める。 1575年Tallisと共にエリザベス一世より楽譜印刷、出版の特許を受け、本格的創作、出版活動に入る</p> <p>バードの創作は、カトリック、英国国教会派の宗教音楽、マドリガル、室内楽、オルガン音楽など当時の全ての作曲の分野で卓越した技巧を示した。当時のライバルはPurcell一人と言われる。 教会合唱曲としては、ミサ曲3曲、モテット集3巻78曲、グラデュアーレ集3巻109曲にのぼります。 このアンセムは聖体の祝日の奉献唱です</p>
<p>典礼(liturgia、liturgy)</p>	<p>教会がささげる神への公的な共同の礼拝。 神に呼び集められた者の集いである教会が行う公的な礼拝であり、個人的な祈りや信心とは区別される。 マタ18:20ー2人または3人が私の名によって集まるところには、私もその中に居る と約束したキリストと教会がともに行う礼拝</p>
<p>ミサとは</p>	<p>もともとは解散という意味ーIte,missa estここで会は終わるので解散</p> <p>キリストと弟子たちの最後の晩餐を象徴的に再現するキリスト教会の最も重要な典礼、その基本は、キリストの体と血になぞらえパンとぶどう酒を捧げ、神に感謝し、次いでパンを裂き、信者に分かち与えることからなる。 楽曲としては、Offertorium(奉唱歌)、Sanctus、Agnus Dei、Communio(聖体拝領唱)が上記の項にそれぞれ対応する</p>
<p>Alleluia ハレルヤ</p>	<p>英語ではHallelujah、元来ヘブライ語で<ヤハ<ヤハヴェ神>を褒め称えよ)という意味。 典礼において得に歌われるのは復活節中で、ミサのアレルヤ唱は、福音で語られるキリストを迎える序曲として全会衆が立って歌う</p>
<p>Offertorium(ミサの]奉献唱・奉納唱・固有文)</p>	<p>(英)Offertoryオフアトリー ミサの核をなす部分。司祭はここで、ミサにおいて最重要個所である聖体の祭儀のために用いるパンとぶどう酒を祭壇に ささげる。</p>

A A à á Ä ä U U ù ú Ü ü E E è é O O ò ó ö Œ œ Æ æ ß